

慶應義塾大学法学研究科公法学専攻
博士課程 2 年
李侑娜(りゆうな)

かめのり大学院留学アジア奨学生
月次報告レポート
(2017 年 04 月)

● 研究について

テーマ: 中国における「大社区」の意義

中国の都市部における「社区」は、最初「居民委員会」から生まれてきたものであって、欧米の「コミュニティ」や、日本の「町内会」や「団地」に近いものであるが、少し違っている。「社区」の発展にともなって、住民の社会への参加意識や民主的意識が高まってきた。これまでは自己管理に「自覚がなかった」市民が、「自覚的に管理する市民」へと変貌をとげつつある。それにしても、中国の「社区」と外国の「コミュニティ」とを同一視することができない。

居民委員会は街道弁事処(日本の町役場のようなもの)に所管される。1954年に「街道弁事処組織条例」の成立に伴って、街道弁事処と居民委員会が設置された。区レベルの政府は、所管の地域をいくつか分け、それが「街道」である。区の出先機関として、街道弁事処がある。法律では、街道弁事処の設置は、地方各級人民代表大会、及び地方各級人民政府組織法第68条第3項に基づいて行われるものとなっている。居民委員会は住民に利益をもたらす地域サービス活動を実施し、居民委員会が所在する区政府または街道弁事処の行う政策的業務を支援するとされている。1980年代中期から、居民委員会をもとに、貧困家庭への救済や身体障害者、老人へのサービスなどを含め、すべての住民に向かって、公共サービスの範囲を次第に広げてきたことによって、「社区」の雛型が形成されたといえる。このようにして、居民委員会を単位として「社区」を設立した。言い換えれば、居民委員会を「社区」へ移行した。

2000年の「民政部関于在全国推進城市社区建設的意見」によれば、社区は「一定地域の範囲内に住む人々によって構成される社会生活共同体」と定義され、社区の範囲は、一般的には社区体制改革以降の、規模調整後の居民委員会の管轄区を指す。現在の中国では、NGOとNPOの基盤は、まだ十分に育っていないため、「社区」の事務は、街道弁事処(町役場に当たるもの)を通じて県政府に支えられている。中国の社区には、いろんな類型があるが、その役割としては、主に公共サービスの提供と地方行政に対する補完機能が挙げられる。大部の社区では、公共

公益施設の整備も行われている。

2003 年末には、自主選挙によって 20 の「居民委員会」を含む「街道弁事処」による北京市石景山区魯谷の「大社区」改革も登場した。これは、地方自治の範囲拡大を意味するため、中国の地方自治の新動向として世界に注目されている。「大社区」とは、街道弁事処を単位として設けられた「社区」のことである。街道弁事処、1954 年に「街道弁事処組織条例」によって成立したものである。街道弁事処と居民委員会が設置した。区レベルの政府は、所管の地域をいくつか分けて、それが「街道」である。区の出先機関として、街道弁事処である。法律では、街道弁事処の設置は、地方各級人民代表大会及び地方各級人民政府組織法第 68 条第 3 項に基づいたものである。従来、街道弁事処は、市政府が直接管理する出先機関であり、法律に規定されている権限および上級政府が付与した権限に基づき、組織の利用、指導、指揮、監督、コントロール、調整等の行政方法によって管轄区内の業務を推進している。その業務は、主として行政面の制度の制定や管理、運用面であり、法律の運用、行政、経済、教育等手段の展開等を扱っている。具体的には以下の業務を担当している。街道経済の発展と管理。社会公共福利事業を含む民政業務の展開。老人サービス、身障者サービス、住民へのコンビニエンスサービスを含んだ居住区サービス、人口管理、社会治安の総合的管理。社会主義精神文明建設の展開、行政管理と市政府から委任された関係事項の手續。居民委員会業務の指導と住民の意見、要求の反映などが挙げられる。

社区改革は全国で進んでいるところ、2003 年 10 月に北京市石景山区魯谷街道弁事処は、街道弁事処（町役場）を役場の呼称まで「社区」へと改革した。その後、「大社区」改革は石景山区全域で広げてきた。魯谷社区は元々 20 の居民委員会を持つ街道弁事処であって、中国初の直接選挙による「大社区」となった。「大社区」改革は、「大政府、小社会」から「小政府、大社会」を通じた住民自治体制への転換を意味している。中国の社会主義市場経済体制では、「大社区」改革も、政府、社会と市場との関係の整合性をとるための試行として大きな意味があり、今後の改革への一つのモデル・ケースとして認識されるであろう。ただし、「大社区」改革においては、住民自治重視の視点のほか、財政が極めて厳しい状況下で管理体制の合理化を通して事務の効率を向上させると同時に、部署の統合削減、職員定数の削減等による人件費の抑制なども行われており、これらの改革によって大都市における 2 層制のメリットが見られる。「大社区」管理センターには、中国共産党の委員会も設置されている。社区は住民自治の組織として理解すれば、どうして共産党の委員会が必要になるのか、について聞くと、区内には共産党員が多いからと答えた。これらの共産党員はいずれも勤め先から定年退職した後、家の所在地である社区で活躍してきた。